

〈サトイモだって熱中症！〉

7月はほぼ毎日のように雨、雨、雨……。そして8月に入った途端、今度は連日の猛暑！毎日たくさんの方が熱中症で救急搬送されているが、畑のサトイモだってこの通り瀕死の状態だ。サトイモは亜熱帯生まれの植物で高温多雨を好む。7月は調子よく育っていたが、8月の日照り続きで、葉が枯れ始めてきた。葉が大きい分蒸散も盛んで多くの水分を必要とする。その水分が足りなくなると葉は枯れてしまう。人間のように、“十分な水分補給”はできず、雨水に頼るしかない。頼みの雨は今週末に降る予報だが、果たして当たるかどうか……。当り前のことだが野菜の出来不出来は天候に大きく左右される。せっかくよくできても一度の台風で全滅してしまうことだってある。消費者は、“野菜が高い”と嘆いているが、なぜ高いのか考えたことがあるだろうか？

水不足で自慢の葉はカサカサになり、日に日に衰えていくサトイモ。連日の猛暑に耐えながらなんとか生き延びようと踏ん張る姿は、瀕死の地球の姿に似てはいないだろうか？葉っぱが全て枯れる前に天の恵みを祈るしかない。

